

NO2352 野崎観音

2013年2月17日 (日) 曇り

参加者： 榊谷 宮本 (L記)

8時30分野崎駅で榊谷さんと、合流して出発です。今朝はかなりの冷え込みです。

曇り空の中商店街を通り野崎観音へ、100段を超える長い石段を登りにかかると、甘酢パ〜イ梅の花の香りが一面に漂うて、います。一本の紅梅が満開に咲いていました。9時野崎観音参拝後本堂の左側の石段を登ります。吊橋を渡り間もなく山道に入り分岐左の竹林コースを進みます。踏み固められた歩きやすい道を一気に登り、飯盛山山頂に9時46分に到着、飯盛山城址楠正行の銅像が立っています。360° 展望から大阪市内や六甲連山の眺めも素晴らしです。小休止後、暗い山道をどんどん下ると滝谷の楠の水場、何人か休憩している。憩いの水場になっている。権現谷コース分岐右へ歩を進め、右に権現滝を眺め、さらに歩き続けると一気に景色が開け室池10時32分到着、樹林の中の広い湖のようです。小休止後湿地帯のある入江から山の中へ大巻すると室池の中堤に出ます。分岐を右に静かな雑木林の中を進み、陸橋で阪南道路を横断してバス停生駒山登山道を左、畑の中の道お進み、縦走道に入り管理道に進むアップダウンを繰り返シアカシヤ広場に11時40分に到着です。こゝでメインの昼食です。温かい味噌汁で身体も温まり12時07分ルート変更して生駒山山頂へ出発です。白いものが？「ウワーアー雪やー」めずらしく一面銀世界です雪を踏みしめ凍結しているところもあり慎重に歩を進め石切り（辻子谷コース）分岐、12時43分、山上に近づくにつれ雪は多く、凍てついた階段を登ると山頂に13時に到着です。枚岡へ降ります。アイゼンは履かずに下る、雪、アイスパン、溶けてドロドロ道を慎重に下る、雪の重さで笹のトンネルをくぐり枚岡梅林へ15時10分

楽しみにしていた梅の花も「チラ、ホラ」で未だ少し早かったです。今日は朝から満開の梅の花と、うぐいす、雪に楽しい山行でした。榊谷さん有難うございました。